

地方採用の課題と 今取り組みたい 人財獲得戦略

受講料
無 料

ー採用側が理解しておく視点、採用後の人財化戦略までー

人手不足の問題は企業の存続・発展に直結します。今研修では、企業存続・発展の要である10代～30代前半までの採用の現状と課題、人財確保につながる方策、若年層の採用後に起こりうる問題に対応する方法などを、専門性の高い講師から学び、自社の人的発展につながる取り組みを考えます。

日程：平成30年6月5日(火)～6日(水)

会場：遠野市役所新庁舎3階会議室

対象：経営者、管理者、採用担当者、教育担当者等



講師：脊尾 大雅 氏

秋葉原社会保険労務士事務所 代表
精神保健福祉士 第一種衛生管理者 社会保険労務士

【講師経歴】

精神科に勤務し、アルコール依存症など、依存症治療に携わる。
その後、EAP ＊機関において15,000件超の相談を受け、30社程度の職場環境改善のコンサル、200回以上のメンタルヘルス向上等研修実施、相談室長として自社の人事労務にも携わる。
平成28年4月、独立し、秋葉原社会保険労務士事務所設立。法に基づいた職場づくりや体制づくりはもちろん、「人を生かす」ことをテーマに活動を広げる。
現在、アルファ医療福祉専門学校 精神保健福祉士養成講座 通信教育課程の講師としても活躍。障害が疑われる職員の対応など、人的支援のフィールドが広く、自身も障害者雇用 に積極的に取り組んでいる。

EAP ＊とは従業員支援プログラムのことです。EAPは、企業や団体の従業員を対象としたカウンセリングサービスとして、1960年代にアメリカで発展しました。日本でも1980年代の終わり頃から徐々に浸透し、近年では健康増進や法令遵守、組織的なメンタルヘルス対策の推進など、様々な目的でEAPを導入する企業が増えています。

6月5日(火)

6月6日(水)

9:00～17:00	採用の現状 採用に成功している企業事例 採用時に起こる問題整理 採用後に起こる問題整理 試用期間について＋α 労働基準法、労働安全衛生法の整理 健康管理に関する日本のスタンス(裁判例や法律など)	リーダーが知っておく必要がある理論 採用してもすぐ辞めてしまうのはなぜか？ メンタルヘルス問題・ハラスメント問題は誰のせいなのか？ 問題社員のパターンと会社の問題・課題 良い会社とは？ 企業にとっての、働く側にとっての幸福とは？
------------	---	---

○申し込み：下記のメールアドレスからお申し込みいただくか、裏面の申込書にご記入の上、FAXにてお申し込みください。2日続けての受講が難しい場合は、各日、別な方がご受講いただいても結構です。

お申込み先 ➤ 職業訓練法人 遠野職業訓練協会
お問合せ先 TEL 62－6310・FAX 62－6366

こちらの申込書を FAX ください。遠野職業訓練協会行（添書不要）

FAX 0198-62-6366

参 加 申 込 書

企業様名		ご担当者様名			
	住所 〒				
電話番号		FAX 番号			
ご担当者様		ご担当者様 メールアドレス	@		
ふりがな 参加者氏名		職名		年齢	
ふりがな 参加者氏名		職名		年齢	
ふりがな 参加者氏名		職名		年齢	
ふりがな 参加者氏名		職名		年齢	
ふりがな 参加者氏名		職名		年齢	
研修に関する要望等（自由記入欄）					

※申込受付後、詳細については改めて受講票を送付し、ご連絡いたします。